

令和3年度 大山崎町商工会 経営発達支援計画 評価について

分類	項目	主な事業概要	評価	委員からのコメント
I 経営発達支援事業の内容	2 地域の経済動向調査に関すること	・小規模事業者等景況調査 ・乙訓BSによる新型コロナウイルス感染症に伴う経営の影響調査	A	・景況調査のレポートを調査対象事業者以外にも公表してほしい ・経営計画作成支援に結びついているか等、効果に言及されれば尚良し
	3 経営状況の分析に関すること	・事業計画作成相談窓口の実施 ・IT・販路開拓関連セミナーの開催 ・経営状況分析	A	・販路開拓セミナーが3月に集中しているのが残念 ・経営分析の定義付けを明確に。 ・計画的に実施できている
	4 事業計画策定支援に関すること	・事業計画作成支援 ・創業計画作成支援	A	・事業計画策定が補助金目的で終わっていないか？ ・経営分析と事業計画作成の連動性がわかりづらい
	5 事業計画策定後の実施支援に関すること	・事業計画等作成後のフォローアップ支援	B	・過年度の支援事業者のフォローアップ支援の評価を可視化することが課題
	6 需要動向調査に関すること	・個社の商品・サービスに対するアンケート調査 ・個社周辺の商圈調査・分析	B	・目標を達成できなかったが、コロナの影響で仕方ない ・対象事業者の掘り起こしが必要 ・実績をのあった事業所に対して引き続き伴走支援が必要 ・新商品開発は店舗次第に感じるため支援としては物足りない
	7 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	・出展情報等の提供 ・物産店、展示会等の出店支援	B	・出店支援は目標未達であったが、コロナ禍で実施が難しく、現在できる方法を検討してほしい ・プロモーション支援により注力し、事業者のPRをしてほしい
	II 地域活性化	地域活性化に資する取り組み	・観光客増加に向けた取り組み ・地域イベントへの出店支援	B
III 支援力向上	1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	京都府商工会連合会の各委員会 ・研究会及び京都府中小企業応援隊等を通じた支援ノウハウ等の情報交換	B	・有意義な時間としてほしい
	2 経営指導員等の支援力の向上の仕組み	・中小企業大学校研修 ・経営指導員向け研修会 ・専門家派遣同行等によるOJT実施	B	・今後のさらなるレベルアップを期待する
	3 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	事業評価委員会を開催(中間・期末)事業の実施状況について評価・検証	B	・会員等の評価を確認できる仕組みが必要

【総合評価】

- ・コロナ禍で実施が難しいものは次年度の目標設定に工夫が必要
- ・会員の満足度を図れる仕組みが必要
- ・コロナ禍という難しい環境の中、できる限りの事は実施できている
- ・アウトプットの成果は良好であるので、実利に繋がるよう引き続き支援を期待する

判定基準 A:非常によい B:概ねよい C:やや悪い D:非常に悪い